

令和6年7月31日

各 部 局 長 殿

環境安全本部長

安否確認メール発信の基準引き上げについて（通知）

平素より本学の防火防災活動にご協力いただき、ありがとうございます。

本学では、大規模災害発生時に構成員の安否を速やかに確認するためのツールの一つとして、「安否確認サービス」（以下、本サービス）を運用しています。

このたび、能登半島地震で安否確認メールが繰り返し発信された状況を踏まえ、被災者並びに部局担当者の負担を軽減する目的から、本サービスによるメールの発信基準震度を下記のとおり変更いたしますので、貴部局構成員へのご周知をお願いいたします。なお、この変更によって、メールの発信回数は従来の2分の1から3分の1程度に減りますが、構成員に被害が及ぶような地震の際には従来通り安否確認メールが発信されることを確認しています。

また、本サービスでは、学務システム（UTAS）及び人事情報システムの登録情報を使用していますので、安否確認メールを受信された場合に速やかにご返信いただくことに加えて、メールアドレスや住所等の登録情報を常に最新のものにしてください。よろしくお願いいたします。

記

1. 安否確認メールの発信基準震度

（変更前）

- ・各都道府県において震度5弱以上の地震が発生した場合、または大津波警報発生時に、当該地域に居住・通勤・通学する構成員に対して自動でメールを発信する。

（変更後）

- ・各都道府県において震度5強以上の地震が発生した場合、または大津波警報発生時に、当該地域に居住・通勤・通学する構成員に対して自動でメールを発信する。

2. 変更予定日時

令和6年8月1日（木）10時

【本件担当】

本部環境安全課安全企画チーム 井ノ口・武田

内線/DI：21051/03-5841-1051

E-mail：kankyoanzenkikaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp